

みなさん、こんにちは！小松茂則です(^^)
今週のモエル塾通信をお届けします。
私の X に投稿した記事をアレンジして共有させていただきます。

テーマは本当の【たった一文字の違い！あなたはわかる？】です。

「たった一文字で、こんなに違うなんて…」
昼休み、新人が顔を赤くしてぼつりと言った。

「資料提出のお願いメールに
『お願いしてます』って書いたら、
上司に『お願いはしてますか？』って
返されちゃって…」

その場の空気がピタッと止まった。
本人も戸惑った顔で黙り込む。

字づらはほぼ同じなのに、
どうしてこんなに違って聞こえるのか？

その答えは“言葉のニュアンス”。
同じ内容でも、言い方ひとつで
伝わり方は変わる。

『お願いしてます』は
やわらかく依頼を伝える言い方。

一方で『お願いはしてます』は
“依頼済みを強調する”表現になる。

たった一文字あるだけで
相手に与える印象は
ガラッと変わるんだ。

さらに

ここに「、」を入れて
『お願いは、してます』とすると…

「一応お願いはしたんですよ？」と、
感情をにじませるニュアンスになる。

同じ意味でも圧のかかり方が違う。
場の空気まで変わってしまう。

新人くんが、うつむきながら
『同じに見えるのに全然違うんですね』と
つぶやいた。

たった一文字。
いや、たった一つの「、」でも違う。

相手の心に届くかどうかは、
文字ひとつで決まる。

あなたレターや口コミチラシを書くとき

どうしたら、あの人を笑顔にできるか？
どうしたら伝わるのか？

たった一文字があの人を笑顔にしてくれます。
たった一文字にもこだわってみましょう！